

クマ目撃多発注意

市内で31件※の目撃情報が寄せられています。

※R6.8.31 現在

クマによる被害が連日報道される中、市内においても各地域で目撃されており、8月には市街地でも目撃されたところ です。

クマによる被害を防ぐためには、「クマと遭わない」「クマを引き寄せない」「もし出遭ってしまったら、クマを興奮させない」ことが大切です。

これからの時期、クマは冬眠を前にエサを求めて活発に活動しますので、今一度、裏面の「秋。クマから身を守るための基本」をご確認ください。

【クマの目撃場所】



【マキノ地域】

大沼、下開田、森西、牧野、下、新保

【今津地域】

深清水、角川、天増川、杉山、蘭生、弘川、今津、松陽台、日置前

【朽木地域】

野尻、生杉、岩瀬、桑原

【安曇川地域】

中野

【高島地域】

鹿ヶ瀬、音羽

【新旭地域】

饗庭、北畑



※クマは移動することから、他の地域でも出没の可能性がありますので、ご注意ください。

クマはこんな動物

●人を避けて行動

クマは、人目につかないよう、ヤブなどに身を隠しながら行動します。音やにおいなどで人の気配を感じたら、近づかないよう距離をおきますが、人に気付かずにパツタリ遭ってしまうと、身を守るために攻撃することがあります。

クマと遭わないために、自分の存在を知らせましょう。

●学習能力が高い

クマは、口にしておいしいと思ったものを一度で覚えます。農作物や家庭ごみ、山に捨てられた弁当ガウなどで味をしめたクマは、集落の近くに居着いてしまう可能性があります。

クマを引き寄せないために、生ゴミなどを放置しないようにしましょう。

●攻撃先は頭部に集中

報道では、襲われた方のほとんどが、頭部（頭・顔・首）に受傷しています。顔に攻撃を受けた場合、失明や顔面に麻痺が残るなどの危険性があります。

クマに襲われたら、とにかく頭部を守りましょう。



秋。クマから身を守るための基本



クマと遭わないために

◆クマの餌になる実がなるところには行かない！

ブナやクルミ、クリ、ミズナラの林。さらにヤマブドウ、カキの実がなっているところも注意が必要です。

◆頻繁に物音や声を出して歩く！

鈴、笛、ラジオなどを鳴らすか、大きめの声で話しながら歩く。

◆林際、川沿い、山林から近い集落では、早朝、夕方、夜間の散歩やジョギングは控える！

【市役所案内の要】

◆視界の悪いとき、見通しの悪い場所には立入らない！

早朝、夕方、霧などで視界の悪いときや、日中でも見通しの悪い林には行かない。

クマを引き寄せていませんか？

◆ゴミ捨て、食べ物の持込みは厳禁！

人家のまわりに生ゴミなどを捨てたり、置いたりしない。墓の供物は持ち帰る。

◆ハチの巣や、カキ、クリ、ドングリ、クルミ、ギンナンなどは注意！

ハチの巣を放置しない。収穫予定のないカキ、クリなどは早めに撤去する。

◆できるだけヌカを畑にまかない！

それでも、クマに遭ってしまったら

◆とにかく落ち着く！

騒がず、走らず、ゆっくり後退する。子グマであっても絶対近づかない。

◆攻撃が避けられないときは急所を守る！

地面に伏せ、両手で首の後ろをガードして頭と首を守る。

目撃情報は市役所または警察署へ

◆クマを目撃した場合は、直ちに市役所農村整備課（Tel25-8529）または高島警察署（Tel22-0110）まで連絡してください。

～ 高島市役所・高島警察署 ～